



広報 いせはら

Public Relations Paper

ISEHARA

令和3(2021)年 No.1233

11月1日

主な記事

2 11月の強調月間・週間

4 5 ごみを減らす醍醐味

自産自消



白くて艶やかなお米や新鮮でヘルシーな野菜、みずみずしくて爽やかな果物…。こうした農産物が私たちの食卓にのぼるには、暑い日も寒い日も欠かさず田畑を手入れしている農家の人々のたゆまぬ努力が不可欠です。

そんな当たり前だけど忘れてしまいがちなことを知るきっかけの一つが、地産地消(地元で生産されたものを地元で消費する)です。地域で採れた食材は生産者の顔が見える感覚もあり、安心感があります。

そして、この言葉から派生し、自然の恵みへの感謝の気持ちをさらに高めることができるのが「自産自消」です。実際に土を触り・水をやり・手入れをし、収穫したものを食べてみることで農業に対する新たな気付きや学びの機会にもなります。

そうは言っても、自宅で育てるスペースはないなどと思っている人も多いかもしれません。市には、豊かな自然の中で、野菜づくりの楽しさや収穫の喜びを感じることができる市民農園があります。市内在住で、親子で利用している高橋三庸子さんは「コロナ禍で公園に行きづらかったのが、遊び場として利用しようと思ったのがきっかけです。大切に育て上げた作物は子どもにとって格別のように、うれしそうに食べています。心身の成長にもつながってくれば」と話します。

自分で作ったものを自分で食べる。
ご家庭の食卓に、自分の手で育てた食材を並べてみませんか。

☎農業振興課 ☎94-4648

市民農園の利用者を募集

アグリパーク伊勢原 八幡谷戸ふれあいガーデン(西富岡1399)の利用者を募集しています。休憩室やトイレを備えた管理棟や駐車場があり、水道や農具も無料で利用できるので、手ぶらで来園できます◇市外在住の人でも利用可能です。また、手軽に利用していただけるよう、新たに10㎡の区画を設けました

- 募集区画
- ①10㎡区画×5区画 **NEW**
 - ②30㎡区画×10区画
 - ③50㎡区画×5区画

- 利用料金
- ①年7000円 **NEW**
 - ②年2万1000円
 - ③年3万5000円

申し込み 電話で問い合わせ先にお申し込みください

☎(株)アグリメディア ☎0120-831-296

八幡谷戸ふれあいガーデンで撮影